

— <4> —

障害者に支給される「交通サービス」に「タクシー券」と「ガソリン券」、どちらかの選択制がありました。その中に「バス乗車券」も入れることを提案しました。2007年度には、その「バス乗車券」を百人以上の方が利用されています。

— <5> —

学童保育をどのような障害があっても公費で行かれるようになりました。それは県下では初めてのことでしょう

— <6> —

レスパイト事業について

今は、3ヶ所になり、親御さんたちも助かる一方、若い障害者の社会参加の場になっております。

レスパイトとは、息抜きの意。介護を要する高齢者や障害者を、一時的に預かって家族の負担を軽くする援助サービス

— <7> —

身体障害者を含む「障害者のグループホーム」づくりに、現在、奮闘しております。

— <8> —

『鎌倉市にも、どのような認知症の方も受け入れ可能なショートステイ的なものを…』という署名運動をしている方々と出会い、その必要性を痛感し、すぐに議会に提案しました。時間はかかりそうですが、できそうです。

がんばります！

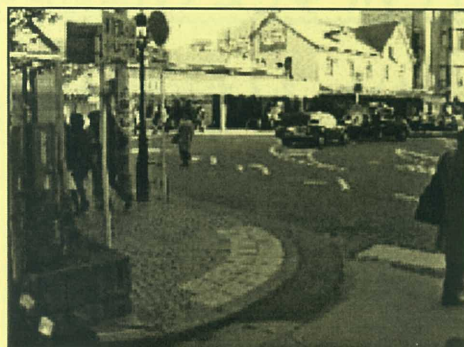
※バリアフリーに関するもの

— <9> —

鎌倉駅は、市民の皆様とともに、エレベーター3基と、ホームまで上り・下りできるエスカレーター2基を新たに開設できました。

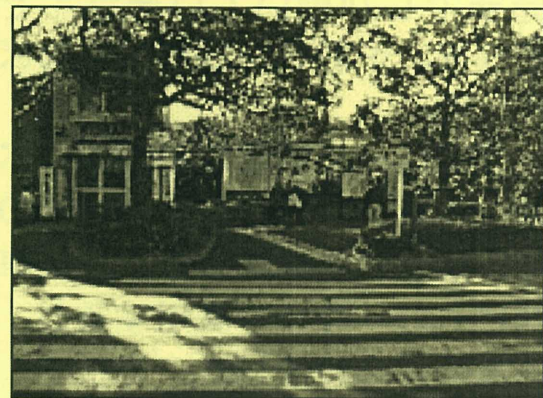
— <10> —

鎌倉駅西口ロータリーおよび市役所前交差点の歩道には段差があり、車イス



鎌倉駅西口ロータリーの段差解消

での歩行が困難でした。この問題は、実際に車イスを利用している市民の方からの指摘がありました。それを、段差をなくし、バリアフリー化しました。

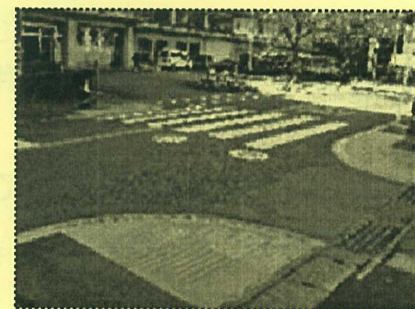


市役所前交差点の段差解消

— <11> —

市役所正面玄関前の道路には、横断歩道があるのですが、歩道そのものには段差が残されていました。

また、庁舎敷地内の歩道にも段差があり、市役所の顔となる場所なのに、不便な状態でした。これを、段差をなくし、バリアフリー化しました。



市役所前横断歩道（段差の解消）